諮 問 の 趣 旨

近年の廃棄物（ごみ）を取り巻く状況は、ごみ質の変化や最終処分場の残余容量のひっ迫等の問題に加え、焼却処理に伴う温室効果ガスの排出や天然資源の枯渇の懸念など、地球環境への配慮の観点からも、ごみ処理対策のより一層の取組みが求められております。

このような中、本市では、平成24年3月に「まだできる！とともに取り組むごみ削減・一歩先へ」をビジョンとした「千葉市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」を策定し、3清掃工場体制から2清掃工場体制への実現とその後の安定的な処理体制の確立を目指す計画としました。

この計画に基づき、さらなる焼却ごみの削減、再資源化率の向上、温室効果ガス排出量の削減などを図るため、市民・地域・事業者・行政が協働して、「一歩先へ」進んだ取組みを行うなど、総合的かつ計画的な廃棄物の減量・適正な処理に関する施策を展開してまいりました。

市民・事業者の皆様にご協力いただいた結果、平成26年度の焼却ごみ量は250,531トンとなり、「焼却ごみ1/3削減（年間焼却ごみ量254,000トン）」という大きな削減目標を達成することができました。これを受けて、現在、平成29年3月末の北谷津清掃工場停止に向けた検討を進めているところです。

次期「千葉市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」では、3用地2清掃工場運用体制移行後の安定的かつ継続的な処理体制を維持するために、さらなるごみ減量及び清掃工場・最終処分場等の廃棄物処理施設の整備が必要であることから、現行計画の評価・見直しを行うとともに、効果的な施策の検討が必要です。

つきましては、次期「千葉市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」を策定するに当たり、ビジョン・基本方針の考え方、数値目標、施策展開の方向性についての基本的事項をご審議いただきたく、諮問するものであります。